



セイヨウミツバチ養蜂～意外と知らないミツバチの生態～

百瀬伸子

セイヨウミツバチとは？

ヨーロッパ、アフリカや中東、中央アジアなどを原産とするミツバチで、古くからはちみつを採るため品種改良を重ねて、人と共に歩んできたミツバチです。基本、人が世話をする必要があります。牛や豚と同じ『家畜』に分類されるので、飼育には届け出が必要です。現在スーパーやお店に並ぶはちみつは、ほぼセイヨウミツバチのはちみつです。

ねいの里でもニホンミツバチはいるようですが、今回はセイヨウミツバチのお話で！

～ミツバチの一年(2021年富山県での場合)～



《4月》

暖かい太平洋側の繁殖養蜂家さんからセイヨウミツバチが一群3千匹程が箱に入れられて届きます。一群は女王蜂1匹、他はメスの働き蜂で構成され、オス蜂はこの時期はまだ数匹しかいません。

《5月～6月》

春の花が咲き乱れるとミツバチが最も活発に動く月です。この期間に、養蜂家は蜂の数が增えるようにお世話をし、ミツバチ達が集めた『はちみつ』を採蜜します。この期間のはちみつが『春のはちみつ』です。



《7月～8月》

梅雨以降は花も減ってきます。後半になると栗の花や柿の花が咲いてきます。はちみつはミツバチにとっても大切なご飯です。山では夏の花が咲いてきて、蜜が多く貯まっていれば1回採蜜し、採れたものが『夏のはちみつ』です。採蜜はこの月が最後です。



《9月～10月》



ミツバチ達の天敵オオスズメバチや熊が活発に活動してくる月です。オオスズメバチは集団で巣を襲うのでやられたらひとたまりもありません。養蜂家はオオスズメバチや熊を近づけさせないように様々な方法でミツバチ達を守ります。『蕎麦のはちみつ』が採れるのはこの時期です。



《11月～12月》

寒さが厳しくなってくるとミツバチ達は活動を制限し、巣の中央に集まり身を寄せ合いじっと寒さに耐えようとします。山から越冬場所に移して、12月になるとお世話もほぼ終わりです。



《1月～3月》

越冬期間です。富山の冬は雪も多く寒さも厳しいので生き残る群は少ないです。生き残った群が翌年の春に再び飛び立ちます。



ホウホウクイズ：今号で「ねいの里」と言う文字は何回記載されているかわかるかな？



今年は、3年ぶりに中学生(初々しい男の子3人)がやってきました。水生庭園では、刈り取った草の運搬やテント張の手伝いをしてもらい、館内では生き物管理や館内清掃に汗を流してくれました。終了後は御礼状までいただきました。

今回が、彼らにとって職業体験になったかどうかわかりませんが、生き物管理の大変さや自然との付き合い方の片鱗でもつかめていればいいなと思います。



外来生物の話①「ウシガエル」

○ウシガエルとは (食用ガエルともいう)

- ・アカガエル科アメリカアカガエル属 ・北米が原産
- ・体重 500~600g ・体長 11~18cm(足を伸ばせば 30cm超も)
- ・1918年に食用のため輸入されたものが逃出し繁殖した。

味はササミに似ており、単品で何も言われなければカエルとはわからない。この肉は脂がほとんど無いため、高蛋白の健康食と言えダイエットに向いている。



○ウシガエルの生態

流れの緩やかな河川・池沼・湿地に生息し、5~9月に4,000~60,000個の水面に浮かぶ卵を産む。夜行性で強い警戒心があり昼間の捕獲は難しいが、夜間の暗闇で強い光が当たるとしばらく動けなくなるのでそのすきに捕獲することができる。

捕食対象は昆虫類・魚類・両生類などだが、動くもの全てを摂食するので釣るときのエサは何でもよい。ウシガエルの天敵は、サギやカワウなど水鳥が多い。

これのオタマジャクシにとっては、ゲンゴロウやタガメなど肉食の水生昆虫の他、アメリカザリガニやブラックバスなども天敵といえる。しかし、成体になるとこれらの天敵が逆に捕食対象になるのは面白い。



○特定外来生物に指定

「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(外来生物法)で、ウシガエルを特定

外来生物に指定し、左図のように飼育や生きたまま運搬すること、譲渡、放出などを固く禁止しています。飼育が発覚した場合、「三年以下の懲役若しくは三百万円以下の罰金」という重い刑罰もあり。

ねいの里へ生きたまま届けて展示しようとする、同様な罪になるので注意しましょう。

しかし、飼育展示する場合、研究目的など逃げ出さないように適正に管理する施設を持っていれば、許可されます。ねいの里では、この許可を取得しており展示が可能となっています。

<特定外来生物で規制される事項>



ねいの里 行事報告

● (7/10、8/14、9/11) ちびっ子自然体験



4回目(7/10)



5回目(8/14)



6回目(9/11)



4回目は、池のそばに避暑用テントを常設し熱中症対策を取りました。

5回目は、カブトムシのトラップを仕掛けてみましたが、全く捕獲できませんでした。でも、水辺でオニヤンマを捕獲したり、多くの虫や魚を観察できました。

6回目は、秋の鳴く虫を追ってみました。バッタが一番人気でした。

いずれも、子どもたちの歓声が飛び交う賑やかなイベントでした。

● (7/31) 水辺の生き物観察

定員に対し3.5倍の申込みがあり、子どもたちに人気の企画です。

水辺の生態園で、猛暑のため1時間に短縮しての採集と観察としましたが、魚6種・水生昆虫4種・陸生昆虫9種と多くの種類を採取観察できました。暑さの中テントで休まれる方もおられ、熱中症対策に苦慮する時間でした。



● (8/6) 大賀ハス観賞と写真教室



初企画です。プロの写真家を招いて、撮影時のポイントなどを教わる機会としましたが、PR不足のためか参加者は僅か2名(他に報道関係2名)での観賞会となりました。30輪程が咲く中でほぼマンツーマンで写真指導を受けた参加者は、先生に撮影のポイントを何度も聞かれるなど、朝のすがすがしいひと時を楽しまれました。来年はもっとPRに力を入れたいと思います。

● (8/21) トンボ調査と標本作り



雨上がりの足元がぬかるむ中、トンボの採集。皆、何かしら捕獲に成功し、館に戻って標本作りとなりました。



慣れない作業でしたが、親子で楽しく標本を作りました。



● (9/24) チョウの鱗粉転写と秋の鳴く虫



前回とほぼ同じ内容で実施しました。

参加者は、鱗粉転写の手順にドギマギしながらも親子で工夫して作成していました。その後は、秋の鳴く虫クイズで7種類の虫の声を聴き分けました。成績優秀な子は、優良賞をもらって喜んでいました。最後は、ナイトウォーク。真っ暗な道を歩きそよ風広場でいろいろな虫を探しました。

いつもはできない体験だったので、楽しんでいただきました。

ねいの里 これからの行事案内

● 10月9日(日)、11月13日(日) ちびっ子自然体験

時間：10:00～12:00 場所：ねいの里
 対象者：幼児、小学校低学年とその保護者
 定員：各回 30名 参加費：無料

今年は毎月第2日曜日実施。ちびっ子が生き物に親しむため、季節ごとにみられる森や水辺の生き物を観察したり触ったりします。

● 10月2日(日) キノコ狩りとキノコ鍋を楽しむ (共催；自然塾の会)

時間：9:30～12:00 場所：ねいの里
 対象者：一般 定員：50名(申込み締切りました)
 参加費：キノコ鍋 200円/人(自然塾の会会員；100円)

園内でキノコを採集し、講師による鑑定が受けられます。
 キノコ鍋の試食もできます。

● 10月30日(日) ハロウィン企画 森の宝探し (共催；自然塾の会)

時間：9:30～12:00 場所：ねいの里
 対象者：一般、親子 定員：30名 参加費：200円/人

ネイチャーゲームや里山クイズを楽しみながらねいの里の森で宝さがしを行います。

● 11月3日(祝) 雑木林探検 (共催；自然塾の会)

時間：9:00～12:30 場所：ねいの里
 対象者：幼児、小学生とその保護者 定員：30名 参加費：200円/人

樹木の伐採見学、枝切体験し、森の管理の大切さや楽しみ方を学びます。
 伐採した薪で焚火を楽しみましょう。

● 11月13日(日) つる植物観察会 (主催；自然塾の会)

時間：9:30～12:30 場所：ねいの里 対象者：自然塾の会会員
 蔓植物の観察をしながら蔓を採取し、クリスマスリース用の輪っかを作ります

● 11月27日(日) クリスマスリース作り (共催；自然塾の会)

時間：9:30～12:00 場所：ねいの里
 対象者：一般 定員：15組(30人程度) 参加費：300円/人
 木の実や枝を使ったクリスマスリースを作ります。



カエンタケは、
触るな、食べるな!



***** <行事への参加希望の方は、ねいの里までお申し込み下さい。> *****
 受付期間は、行事実施日の1カ月前から1週間になります。

■ 特別展示

09/15～10/30 ねいの里キノコ写真展
 11/03～12/19 いきもの「大きな」写真展
 12/15～01/15 春の七草実物展
 12/24～03/27 富山県ナチュラルリスト協会写真展



○ 「ねいの里自然塾の会」会員の駐車場利用について

会員の方は、「ねいの里」行事への参加や施設の利用を前提に、ナチュラルリスト駐車場を利用出来ます。



発行 富山県自然博物館ねいの里 館長 松井 俊成
 〒939-2632 富山県富山市婦中町吉住 1-1
 Tel 076-469-5252 / メールアドレス shizen@toyamap.or.jp
 ホームページ <http://www.toyamap.or.jp/shizen/>



ハウホウクイズの解答：18回でした。(このページだけで13回) 問題中の「ねいの里」は除くよ。